

シャロンの花



同窓会報

第 5 号

平成13年度総会・懇親会のお知らせ

日 時 5月20日(日) 総会受付 午前11時
懇親会受付 正午

場 所 ホテルサンガーデン千葉(千葉パルコ前)
Tel: 043-224-1131

会 費 5,000円

懇親会
出演者 宮崎かをるさん(昭和28年3月卒業)
日本舞踊花園流教授

懇親会だけの出席也大歓迎です。恩師の皆さまにも多数ご臨席いただいております。卒業生はどなたでも出席できますので、お誘い合せの上ご来場ください。

お問合せ・お申込みは、5月15日までに同窓会事務局へ。
(Tel: 043-251-9221)

「シャロンの花」は、校歌の歌い出しです。昭和26年、創立10周年記念に制定されました。当時教頭でいらした沢田繁二先生作詞のこの校歌は、他校にはない美しい響きを持つ詩で綴られています。同窓会報を創刊するにあたり、懐かしい言葉「シャロンの花」をタイトルに致しました。

シャロンは、イスラエル西部の地名です。その地に咲く白い可憐なシャロンの花は、旧約聖書で純潔の象徴とされています。

平成13年3月9日発行

(表紙タイトル・イラストデザイン 昭和35年卒 北川広志)

発行者 千葉県立千葉東高等学校
同窓会会長 井戸川 浩

編集部 千葉県立千葉東高等学校同窓会事務局内
〒263-0021 千葉市稲毛区轟町1-18-52
TEL 043-251-9221 FAX 043-255-6575

印刷所 (有)宮坂印刷 TEL 043-251-4537 FAX 043-251-4535



同窓会報『シャロンの花』 第5号 発送ご案内

千葉県立千葉東高等学校同窓会
会長 井戸川 浩

同窓生の皆様、お元気にてお過ごしでしょうか。同窓会報『シャロンの花』第5号をお届けいたします。

毎年この会報の到着を心待ちにしている多くの方々からいつも温かい励ましの言葉を頂きましてありがとうございます。さすがに県下有数の名門校を支える同窓生の皆様だけに、母校を思う気持ちは格別に強いものがあることをひしひしと感じております。私たちはそうした温かいご支援を糧に同窓会活動を続けてまいりました。

この会報は、一般卒業生からは見えにくかった同窓会そのものの活動を良く見えるようにするとともに、学校の先生や生徒の現状、卒業生の動向などの情報を、卒業生、在校生、PTA、教職員等関係者全員で共有することで、母校の一層の発展を期したいという悲願の現れの結実でもありますので、いつまでも可愛がっていただきたいと思います。紙面の充実にはすなわち私たちの活動の充実でございます。まだまだ不十分だと認識しておりますが、前回以上の活動をご報告できることを喜びとしております。

さて、いよいよ西暦2001年、母校創立60周年の年ですが、学校、振興会、同窓会、PTA、の4者合同による「創立60周年記念事業実行委員会」が結成され、事業の大綱が決定されました。

概要は、県が行う校舎耐震強化工事に伴う教室の閉塞感打開、学習環境改善のための美化強化を目的とした一連の経費に使われます。そのための同窓会分担金である基金「創立60周年記念事業基金」が少し不足しておりますので、優秀な母校後輩のため今回は是非多くの皆様の善意をお寄せくださるようお願い申し上げます。



本年創立60周年を迎えます

同窓会名誉会長（校長）
曾 川 定 雄

同窓会会員の皆様には、日頃、本校の教育活動に様々なご支援・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

さて、本年は21世紀のスタートの年であります。本校はこの記念すべき年に創立60周年を迎えます。この60年の間に、先輩の方々が築かれてきた文武両道の伝統は、今も本校に生き続け、県下屈指の高等学校に成長しております。現在までの卒業生数は25,583人（全日制19,717、通信制5,866）に達し、在校生は県下で最多の2,645人（全日制1,095、通信制1,550）であります。

本校では創立60周年を迎えるにあたり、過ぎし日を振り返るとともに、さらなる充実・発展を目指して記念事業を実施するべく、平成11年度から同窓会・PTA・通信制振興会のご協力を得て、校内に創立60周年記念事業準備委員会を設けて準備を進めて参りました。そして昨年11月に、

委員長を井戸川浩同窓会会長様に、副委員長を松本俊二PTA会長様・井下田博通信制振興会会長様にお願いして、創立60周年記念事業実行委員会を組織いたしました。現在、実行委員会で具体案の策定中でありますが、現時点での概要をここでご紹介させていただきます。①創立50周年記念誌以降をまとめ『この10年の歩み』として写真を中心にした記念誌の刊行（H14.3）、②本校関係者を中心に本校体育館等に記念式典・祝賀会の実施（H13.11.10）、③県文化会館にて音楽鑑賞会の実施（H13.12.13）、④校内芸術鑑賞設備の整備（校舎耐震改修工事後に廊下の壁面をギャラリー風に装飾）などで、質素ではありますが、内容的に充実したものにしたいと考えております。

卒業生の皆様には、いろいろとお願ひすることが多いかと存じますが、どうぞよろしくご支援ご協力のほどお願い申し上げます。

ベニ美容室

（FLP登録会員）

10才若返るアロエジュース取扱っております

紅 谷 シ ゲ（昭和21年卒）

〒260-0851 千葉市中央区矢作町271-15

TEL (043) 222-0601

FAX (043) 222-0601

貸ビル業

JR蘇我駅西口前

新月

千葉市中央区今井2-4-7

043-261-2850

大森啓護 昭和31年卒・野球部

人間生命の運動法則を研究する科学

千葉西人間科学協会

会 長 小塚興作（高校第11回卒）
千葉市若葉区桜木町330-50
043(231)9215

平成12年度千葉県立千葉東高等学校同窓会総会報告

7月のような暑さと強風の中、本年度同窓会総会が、5月28日(日)ホテルサンガーデン千葉にて開催されました。

副会長の高橋さんの司会進行によって、長谷川さんの“開会のことば”から総会がスタートしました。

井戸川会長、曾川校長の挨拶、そして来賓の方々の挨拶と続きました。畠山先生からは、校名が三高から東高となった経緯や、その当時の部活動のこと、特に山岳部などの思い出が話されました。

議長選出(小塚氏)後、議事に入り、全ての審議事項が、提案通り承認されました。

総会終了後、参加者全員で記念写真を撮り、そして席を移して懇親会となりました。

会長から「総会・懇親会への出席者数を多くしたい。と同時に基金出



資者数も増やしたい。それによって本会行事の運営の円滑化、効率化を期したいので会員の御協力・御支援をお願いしたい」との挨拶。そして斎藤元校長の発声で乾杯、しばし歓談へ。途中、来賓の先生方の思い出話に耳を傾け、菊地恒弘氏のマジックショーを楽しみながらのあっとい

う間の2時間でした。

懐しい先生方を含め74名の参加でしたが、同級生・部活の仲間等一人でも多くの参加が望まれます。声をかけ合い、誘い合って参加を呼びかけることを誓ってお開きとなりました。

(報告：林 一己・昭和41年卒)

平成11年度事業・活動報告

<平成11年>

- 4月 3日(土) 役員会
- 4月 7日(木) 全日制入学式列席
- 4月18日(日) 通信制入学式列席・挨拶
- 5月 1日(土) 役員会
- 5月 2日(日) 吹奏楽部定期演奏会参観
- 5月23日(日) 総会 千葉京成ホテル
参加者73名
- 6月 5日(土) 役員会
- 6月17日(木) マンドリン楽部定期演奏会参観
- 7月 3日(土) 役員会 同窓会活動維持基金寄付者向け礼状宛名書き実施

- 9月 4日(土) 役員会
- 9月11日(日) 東雲祭参観
- 10月 2日(土) 役員会
- 10月17日(日) 通信制体育祭参観
書道部OB「書十人展」参観
- 10月30日(土) 「シャロンの花」千葉県総合運動場にてラグビー部試合取材
- 11月14日(日) 役員会
同窓会慶弔規定(内規)改定
- 11月16日(木) 曾川同窓会名誉会長(校長) 県教育功労賞受賞 祝賀会参列
- 12月 4日(土) 役員会

<平成12年>

- 2月 5日(土) 役員会
- 3月 4日(土) 役員会
創立60周年記念事業準備委員会参加
(学校・PTA・同窓会合同)
- 3月10日(金) 全日制卒業式(同窓会入会式 卒業祝い品贈呈)
「シャロンの花」第4号発行
- 3月12日(日) 通信制卒業式(同窓会入会式 卒業祝い品贈呈)

ナガセ・ハウス模型

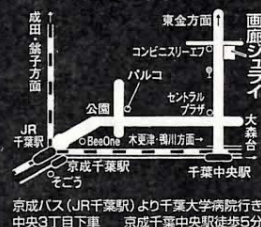
- ★プレゼン用クラフト模型専門製作
- ★マイホームコース生徒募集中
- ★ドリームハウスコース会員募集中

長瀬精一 (S35年卒)

〒290-0151 市原市瀬又 689-5

TEL・FAX 0436-52-7127

画廊 ジュライ



京成バス(JR千葉駅)より千葉大学病院行き
中央3丁目下車 京成千葉中央駅徒歩5分

〒260-0013 千葉市中央区中央4-6-7
TEL.043(224)4984

平成12年度千葉東高等学校
同窓会費予算書

(単位：円)

項 目	支出濟額
1. 運 營 費	1,184,292
(1) 會議費	118,221
(2) 總會費	362,440
(3) 通信費	201,975
(4) 慶弔費	413,024
(5) 旅費	0
(6) 雜費	88,632
2. 事業費	3,796,077
(1) 同窓會報發行費	3,016,099
(2) 母校部活動支援費	679,978
(3) 進路學習支援費	0
(4) 海外派遣支援費	100,000
3. 予備費	0
計	4,980,369

会計監査 石井洋子 印
 澤田繁信 印

項 目	予 算 額
1. 運 営 費	1,740,000
(1) 会 議 費	200,000
(2) 総 会 費	600,000
(3) 通 信 費	220,000
(4) 慶 弔 費	600,000
(5) 旅 費	20,000
(6) 雑 費	100,000
2. 事 業 費	4,050,000
(1) 同窓会報発行費	3,100,000
(2) 母校部活動支援費	350,000
(3) 進路学習支援費	200,000
(4) 海外派遣支援費	400,000
3. 予 備 費	2,923,549
計	8,713,549



1. 総会 平成12年5月28日(日) ホテルサンガーデン千葉
2. 母校教育活動の後援、学校行事参加活動
 - ①進路学習支援(先輩による実業界報告と懇談、事業所訪問)
 - ②部活動(全国大会出場)支援
 - ③海外留学引率者支援
 - ④対外試合・発表会等支援
 - ⑤卒業式・入学式・運動会・文化祭等行事参列・参観等
3. 同窓生・恩師対外発表会等参観支援・顕彰活動
4. 支部発足支援活動
5. 同窓会報「シャロンの花」第5号発行
6. 同窓会維持基金、創立60周年記念事業基金等募金活動
7. 創立60周年記念事業推進活動
8. 役員会 毎月第一土曜日(8月・1月休会)

leoleoleoleoleoleoleoleoleoleoleoleoleoleoleoleoleoleoleole

各種看板製造致します。

大型インクジェットで写真看板OK！！

看板·工事用·安全·保安用品

レオ産業株式会社

松浦隆一 (S.42年卒)

千葉市花見川区幕張本郷 7-5-12

TEL 043-275-1411

FAX 043-275-1478

ホームページ<http://home.att.ne.jp/red/leo>

leoleoleoleoleoleoleoleoleoleoleoleoleoleoleoleoleoleoleole

土地家屋調査・測量・表示登記申請

佐瀬登記測量事務所

土地家屋調査士 佐 瀬 幹 夫 (S40年卒)

〒299-4301 千葉県長生郡一宮町一宮9969-5

TEL0475-42-7007 FAX0475-42-3857

進路学習
支援

進路講演会

体育館

平成12年9月26日

若き日の思い

常任幹事 石井ゆかり

1年生対象の進路講演会が9月26日、6時間目に体育館で開催されました。この進路学習への協力は、今年度同窓会事業の中でも大きな役割を占めています。今回は学校側の要請により、生徒が親しみを感じられる世代ということで、20～40歳前後の同窓生3人をお願いいたしました。



斎藤舞子さんは平成5年3月卒業で、千葉大学理学部数学科から株式会社ウェザーニューズに入社され、開発部でプログラマーとして活躍中です。



高尾和利さんは昭和53年3月卒業で、中央大学商学部会計学科から、成蹊大学大学院経営学研究科博士前期課程終了後、ブライスコーターハウス税務部門、アーサーアンダーセン税務部門（ポートランド事務所に1年半駐在）と転職し、現在JPモルガン経理部に在職中です。昭和63年には税理士登録をされています。



木戸秋圭一さんは昭和52年3月卒業で、東高在学中にロータリー交換学生として米国に1年間留学、青山学院大学経営学部から三菱商事株式会社に入社。大学在

学中には夜間部の国際学部、国際マーケティング、商業英語専攻のゼミを受講され、第32回日米学生会議の日本代表メンバーとして訪米。入社6年後、独国三菱商事に転勤し、5年間駐在。現在は三菱商事の通信・メディア関連会社に営業部長として出向中です。

*

3人に共通して感じたことは、高校時代から自分のやりたいことを把握し、その目標に向かって進学先を決め、目的達成の為に努力をしているということです。高校生諸君が先輩方の話を今後の生活に生かすことを期待しています。

進路説明会を終えて

1年 深沢 佳代

東高校の先輩方の話を聞き、まず思ったことは、先輩方は自分の仕事をとても誇らしげに話しているということである。

自分の仕事に誇りをもてるまでの努力は数知れないだろう。私は、今、将来のために何をなすべきかということを考えさせられた。

正直なところ、私は時々なぜ勉強しなければいけないのか、古文・漢文・等差数列など、果してこういうものを勉強して将来役に立つのかと疑問に思う。しかし、良く考えてみると将来自分がどの道に進むのかわからないからこそ、今、色々なことを勉強しなくてはならないのかもしれない。今は自分の適性を知るための期間であると思うからだ。自分は10年後、どんな仕事に就いているのかと考えると不安になる。しかし、先輩方の高校時代の様子を聞くと少し安心する。私の人生はこれから決まる。勉強しているうちにきっと自分の就きたい職業が見えて

くるだろう。焦らずマイペースを保っていれば、いつか本当に自分が好きな仕事を見つけられるのではないかなと思う。

こういうことを考えたのは今まであまりなかったように思える。進路説明会を開いていただき、先輩方がお忙しい中、私達のために来て下さったおかげで、このように多少なりとも自分の将来について考えることができた。とてもいい機会になったと思う。

ありがとうございました。

《進路学習人材バンクのお知らせ》

後輩たちにあなたの知識と経験の一部を被露して下さいませんか？

在校生対象に同窓生による職業に関する話の時間を企画しております。様々な職業に携わっている先輩たちの話が聞けるので好評です。職種別登録制にしたいと考えておりますので、ご協力をお願い致します。

(問合せ・申込みは教頭先生へ Tel: 043-251-9221)

株式会社 高品ハウジング

本店 (木曜日定休)

〒264-0024

千葉市若葉区高品町1585-1

TEL 043(232)7342

FAX 043(232)0696

インターネットホームページアドレス

http://www.takashina.co.jp/

都賀駅前支店 (木曜日定休)

〒264-0026

千葉市若葉区西都賀3-19-4

TEL 043(290)1008

FAX 043(287)0400

都賀支店 (木曜日定休)

〒264-0025

千葉市若葉区都賀3-4-1

TEL 043(226)4521

FAX 043(226)4520

千葉中央支店 (木曜日定休)

〒260-0015

千葉市中央区富士見2-24-1

TEL 043(226)1555

FAX 043(225)1777

代表取締役 山中 操
(昭和44年卒)



リペアーショップ

千葉Bee-One店 Tel: 043-201-0733

ベンリーショップ

四街道店 Tel.Fax: 043-421-2277

中村千枝子 (S.44年卒)

(お店により取り扱い商品が異なります。各お店にお問い合わせ下さい)

靴修理、合いカギ作成、カバン修理
傘修理、刃とぎ、表札、ネーム彫刻
印鑑作成(実印、会社印) 2時間より
各種印刷 名刺 15分より
ハガキ 30分より

母校は今…

《部活動等の記録から》

全 日 制

<山 岳 部>

- ・全国高校総体登山大会
男子縦走の部 第5位 (創部以来初の入賞)
女子団体の部 第7位
- ・国体山岳競技関東大会
少年男子の部 総合5位入賞
縦走競技5位、踏査競技5位
少年女子の部 総合3位入賞
縦走競技1位、踏査競技5位

<美 術 部>

全国高等学校総合文化祭静岡大会に千葉県代表校として2名参加。油彩画 (F40号) を出品。

3年 野村優子・友成静穂

<音 楽 部>

- ・NHK全国学校音楽コンクール
関東甲信越大会にて奨励賞受賞
- ・全日本合唱コンクール
千葉県大会銀賞受賞

<囲碁同好会>

全国高等学校総合文化祭囲碁部門
団体戦出場 (3年 原田裕丈)

通 信 制

全国定通体育大会出場

- ・団体<バレーボール・女子>
4回戦敗退 (ベスト8) 0-2 北海道別海
- <ソフトテニス・県団体>
1回戦敗退 千葉 1-2 奈良
- ・個人<陸上競技>
三段跳び 後藤 清治 出場
100M 南部ゆかり 棄権
- <バドミントン>
男子 松村宗一 1回戦敗退
女子 柑本真澄 2回戦敗退
- <ソフトテニス>
男子 菊地 宏・荒川 茂 1回戦敗退
- <卓球>
女子 二宮栄子 1回戦敗退



■ 山岳部

最高に楽しかったインターハイ

3年 大 堀 可南子

今年で2度目のインターハイ出場。昨年はどんなものなのかわからずに臨みましたが、今年はだいたいの様子がわかっているので、出るからには必ず結果を残したいという気持ちがとても強くありました。

行動中は、自分の担当である読図で気を抜けないため、かなり緊張しました。私にとって高校生活最後の大会で、読図で満点が取れたことは、大きな意味がありました。私達と同じ班の他県のチームは、みんな個性的で元気があり、何度も励まされました。そして班長さんや副班長さんも常に勇気と元気を与えて下さいました。下山してきた時や閉会式で、副班長さんが泣きながら「本当に自分でも予想していなかったぐらい感動しました」と言っているのを聞いて、自分達も感動を共有できたことを嬉しく思い、感謝の気持ちで一杯でした。下山途中は、「私の3年間も、もうすぐ終わる。最高の3年間だった。いろんなことがあったけれど、ここまで続けてきて本当に良かった」という思いなど万感が胸に迫り、泣きながら歩いていました。

最後に、今まで真剣にご指導いただき、時には厳しく、時には優しく私達を包んで下さった高山先生、植木先生、陰で一生懸命支えてくれた山岳部のみなさん、いつも感動を共にし、助け合ってきた木村さん、明慶さん、土屋さん、そしてインターハイ出場の際に、素晴らしい装備をご援助下さった本校同窓会の皆様方にこの場を借りてお礼申し上げます。

本当にありがとうございました。

■ 美術部

高文連静岡大会に参加して

3年 友 成 静 穂

今回、私にとって初めての経験である全国大会への出品というチャンスを与えられ、私は本当に多くの事を学んだ。全国という場に出しても恥ずかしくない作品を創らねば、というプレッシャーと、様々な事情により作品

を描く時間が大幅に削られてしまったことからの焦りで、時には不安になってしまうこともあった。しかし、どんな時でも、自分が表現したいものをキャンパスの上に創り上げてゆくことは、私にとってかけがえのない喜び——Pleasure——なのであるということを改めて実感した。

また、実際に静岡での展示会に足を運んで、多くの生徒が自分の描きたいテーマについて、深く、じっくりと考え、多くの時間をかけて、その人独自の世界を創り上げている、ということを感じた。

また、表現技法の面でも優れた作品がたくさんあり、「次はもっといい作品を創ろう!」という新たな決意も湧いてきて、改めて全国大会に出品出来て良かったと思った。

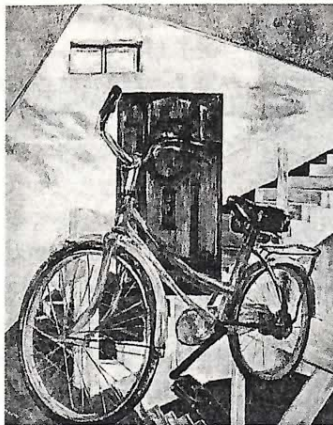
■ 囲碁同好会

囲碁全国大会に参加して

3年 原田 裕 丈

今年の夏、高文連(全国高等学校文化連盟)の囲碁全国大会に出場しました。

会場である、静岡コンベンションセンターでは、白熱した勝負がいくつかありました。対局中は、自分の思い



76 階段のぼる 野村 優子



77 Pleasure 友成 静穂
千葉県立千葉東高等学校

ついた手に得意になってみたり、必要以上に相手を警戒したりして、あれやこれやと様々な思いが交錯しました。

結局、初日は四戦中一勝三敗でした。二日目は二戦中二勝することができ、通算成績は三勝三敗でなんとか終わることができました。千葉県代表団体組としての成績は九勝九敗で二十二位でしたが、そのあとに千葉県代表の選手全員で写真を撮り、僕の最後の全国大会は幕を閉じたのです。

最後になりましたが、全国大会出場に際し、同窓会の皆様からのご支援をいただきましたことをお礼申し上げます。

通信制

女子バレーボール部



全国大会ベスト8への軌跡

6月に行われた県大会予選は、2回戦、対千葉商はサーブで一蹴。決勝は対行徳高で、チームワークの勝利となり、昨年に引き続き、2年連続の全国大会出場となった。

第27回全国高等学校定通バレーボール大会は、8月16～18日にかけて行われた。女子は各都道府県代表47チーム参加であった。

8月16日は、公開練習と開会式。8月17日、試合1日目、場所は東京体育館。1回戦は第2試合、相手は愛媛県の西条高(定時制)である。試合は、古川さんのサーブが思うように決まり、一方的な勝利でいささか拍子抜けの感があったが、とにかく目標だった全国大会の1勝は達成することが出来た。

2回戦は第6試合、相手は愛知県の刈谷東高(定時制)。一進一退の中、1セット目を取られた(23-25)。しかし、2セット目にきて(25-15)、そして3セット目は

15-4。粘り勝ちであった。

3回戦は、第9試合。何と6コートの最終試合まで残ることが出来、これだけでも感激である。4組生(4人)にとっては最後の試合なので、全国大会で思いきり楽しもうということでここまで来た。あとは無欲である。

さて、相手は佐賀県の佐賀北高(通信制)。相手は13年連続出場の強豪であり、週に2回練習をやっているというから日曜スクーリングしか出来ない我らより上だ。

試合は相手のペースで進み、苦しい展開となった。しかし、ついに勝利の女神は千葉東にほほえんだ。特製の「はばたけ! 明眸皓齒」の横断幕も生徒会の必勝旗も東京体育館で自慢げにはためいていた。1日3試合を勝ち抜き、ついにベスト8まで進出することが出来た。この予想外の快挙のため、次の日の仕事を急遽キャンセルしなければならない人もいた。チームの中で5人はママさんであり、2人は看護婦さんであるが、それでも2日目も全員が顔をそろえた。

8月18日、試合2日目。女子のベスト8で関東地区はわれわれだけだ。

昨日の疲労で肉体的には限界である。精神力だけで戦うようなものであった。相手はAシードで、昨年の優勝校の北海道別海高であった。2日目に残って優勝チームと当たりたいと思っていたのがまさか、実現するとは……。

戦術的にもレベル的にも相手の方が上であり、精一杯チャレンジしたものの残念ながら及ばなかった。(8-25、10-25)

でも、負けても悔しさはなかった。全力を出し切ってここまでこられたのは、本当に素晴らしいことだった。選手一人一人の努力の賜であり、ここまで頑張ったみんなに感謝したい。(バレーボール部顧問 大澤 昌嘉)



アメリカ かぶれ

教諭 橋本 眞

帰国後、こうすれば良かったとか、あゝすれば良かった、というような後悔の念もまじった様々な感慨に捕われたものだが、早一年、思いを深くしていることといえば、事前事後指導の徹底である。

「アメリカかぶれ」とは、一昔も二昔も前の言葉だが、その感染を危惧せざるをえない

のだ。なるほど、大学のような選択制カリキュラムの中に身を置き、息をのむ程の施設設備等を目の前にした時、眩惑されるのは当然のことなのかもしれない。たどたどしい英語でも存外通じ、気が大きくなったのであろう「日本の教育なんて詰め込むばかりでダメだよ」というよ

うな生徒の声を幾度となく耳にした。

逆説的になるが、そのような状況に至らなかったことこそが、世界第二位の経済大国の地位を占めている要因に思えてならない。自給自足できず、外に糧を求めねば存在が危うくなる、これが日本の姿である。

無尽蔵とも思われる資源に依存して生活していける国——極端に言うと、これがアメリカ経済のラフスケッチで

ある。このような条件下では創造性育成の教育が可能であるし、周知のようにノーベル賞受賞者数は傑出している。がその反面、切迫感が欠落している為であろうか、中等教育における諸々の彼らの学力の数値は決して芳しいものとはいえない。

相手の視座で彼我を対照することが、国際理解の要諦であると心得るが、日々、皮相に陥ることのなきよう、生徒に喚起しつつ国際理解に努めたい。

(平成12年3月1日～25日派遣)

＜米国派遣短期留学＞

平成13年2月28日～3月25日

オハイオ州コロンバス市フォートヘイズ校

引率教諭 内田久美子(英語科)

派遣生徒

2年6名(男子0名、女子6名)

1年4名(男子3名、女子1名)

《定期演奏会のお知らせ》

音楽部 平成13年3月28日(水) 開演：午後6時
(第18回) ぱ・る・る プラザ千葉 ぱ・る・る ホール
(顧問：小川、小久保)

* 詳しくは各顧問教諭までお問い合わせください。

吹奏楽部

(第29回)

平成13年5月5日(土) 開演：午後3時

千葉市民会館 大ホール

(顧問：鶴沢、久保田)

マンドリン

楽部

(第39回)

平成13年6月12日(火) 開演：午後6時(予定)

千葉市民会館 大ホール

(顧問：沢田、廣井)

吹奏楽部に燃えていた高校時代に思いを馳せ、私は今年もまた定演に足を運んだ。卒業してはや7年、東高も後輩たちも大きく様変わりしたが、何故か定演は音楽部やマンドリン楽部も含め、あの頃と変わらぬ「一音入魂」の響きと感動で私を引き寄せる。

会場に着き、賑わうロビーを通り、客席でパンフを開くと、出演する後輩たちの間でのドラマが垣間見えてくる。そして、途中つまずき悩みながらも、最高の演奏を目指しひた走ってきたあの頃の思い出が、走馬灯のように私の脳裏を駆け巡り、現役の彼らに重なり合う。

開演。みな緊張の面持ちで、やや恐る恐るながらも一つ一つ注意深く音を出す。彼らがこの響きのために何ヶ月も努力してきたかと

思うと、緊張している姿がいとおしい。やがて緊張がはぐれ平常心を取り戻すと、彼らは本領を発揮する。そしてこれまでの努力から紡ぎ出された高度な演奏で観客を魅了し、曲が終わる毎

「定演 一音入魂」

市原 俊介

にほっと安堵感にひたる。終盤を迎えると全力のスパート。これで一期一会ともいうべきこの演奏も終わりなのだ、という思いが彼ら一人一人の胸を熱くする。ある部員は華やかなソロを決め、喝采を浴びる。またある部員は感涙に

むせび、その乱れた息遣いが音楽に溶け込んで客席に伝わる。この響き、深く心打つ光景は、彼らが音に魂を込めたからこそあるのだ。

終了後、ロビーに集まった彼らは、笑顔、涙、感激、安堵、達成感などが入り交じる複雑な、しかし美しい表情をしていた。彼らはきっとこの短い時間の中で、無限の可能性に挑み、筆舌に尽くせぬ素晴らしいものを得たに違いない。この感動は、彼らの一生の心糧になるだろう。そんなことを思いながら私は会場を後にした。

彼らの音一つ一つにかかる真剣な思い、それが生み出す定演の最高の響きと感動。同窓生の皆さんも、是非一度、後輩の演奏に耳を傾けてみてはいかがでしょう。

(平成5年3月卒)

木造在来

特許第1833643号

鉄骨アーム工法

株式会社 石川建設

代表取締役 石川 公之
宅地建物取引主任者 (昭和45年卒)

松ヶ丘支店 千葉市中央区大森町477-3 ☎043(264)5111(代)
白旗支店 千葉市中央区白旗3-11-19 FAX043(264)5113
本社 千葉市中央区大森町438
千葉県知事 免許不動産(8)第4549号 建築(般8)第516号

発明者 石川 公之
特許 第1678947号木造住宅の筋違窓
特許 第1833643号2階建木造住宅の組立工法

ギャレックスチバ株式会社

—営業品目—

学校体育衣料／スポーツ用品／カバン・校章
名札・腕章・旗／トロフィー／インテリア用品
オリジナルTシャツ・トレーナー／プリント加工
イベントジャンパー

代表取締役
澤田 繁信
(昭和46年卒)

〒260-0834千葉市中央区今井3-1-9
TEL043(261)4528
FAX043(265)5446
E-mail:jericle@olive.ocn.ne.jp

時を越えて

◆高女2・3回生同期会(昭和21・22年3月卒)
平成12年6月24日(土) 千葉ワシントンホテル
銀座にて 26名参加

◆第19回 書十人展
平成12年10月19日(木)～24日(火)
画廊「寿来」にて



野球部50周年記念式典

(平成12年12月2日
於：東天紅)

創部50周年を迎えた野球部のOB会が開催され、同窓会長が招待されました。あいにく会長は母校60周年記念事業委員会出席のため長谷川副会長に出席していただきました。

共田OB会会長の挨拶(抜粋)

千葉県立千葉東高等学校(旧千葉第三高等学校)野球部の創部50周年を迎えて、野球部OBのご理解とご協力のもと、ここに記念式典と記念誌の刊行が出来ましたことは、誠に意義深く喜ばしいことであります。

一口に50年と申しますが、この半世紀の間、様々な出来事、代々の選手・指導者の方々のご苦労があったこと



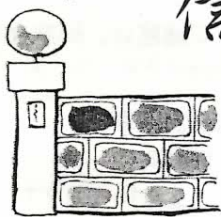
は言うまでもありません。特に、野球部第一期生の皆様におかれては、戦後の荒廃した中での用具、練習場、練習試合の相手、指導者等の確保も容易でなく、そうした中での先輩諸氏の野球にかけた熱意と努力が礎となって、我が校野球部の歴史と伝統が築かれ、現在の野球部の活動があるのです。

私達OB一同はこの創部50周年の時を一つの節目として、一丸となってその歴史と伝統を継承しつつ母校野球部の益々の発展に全力を尽くしていきたいと思ひます。

(中略)多感な青春の一頁を、怖い監督や部長先輩方の下でよき仲間達とただひたすら野球に打ち込むことが出来たことがその後の人生の基盤になったことを誇りに思っています。

終わりにあたり、千葉東高野球部50年のこの歴史を築いてくださいました諸先輩、後輩および学校関係者のお一人お一人に、深甚なる感謝と限りない尊敬の念を表する次第であります。(後略)

短 信



平成12年4月から13年1月までに亡くなられた恩師のみなさまのご訃報に接し、謹んでお悔やみ申し上げますとともに、心からご冥福をお祈りいたします。

松 村 謙	先生(H 5～12)	12年 7月
宮 代 清一郎	先生(S 40～52)	12年 12月
諸 川 芳 雄	先生(S 24～34)	13年 1月
吉 田 さゆり	先生(S 16～19, S 24～42)	13年 1月
山 室 新 吾	先生(S 26～36)	13年 1月

アーク保険

戸村英彦(昭和51年卒)

生命保険を安くかけるなら**DIY生命**
将来の資金作り・投資信託は**アリコジャパン**
隣家への類焼損害も保障する火災保険は**日産火災**

習志野市津田沼 7-13-24-A
TEL&FAX 047-453-4800
e-mail ark-ins@vesta.ocn.ne.jp

川鉄テクノリサーチ株式会社 (KTEC)

〒260-0835
千葉県千葉市中央区川崎町1番地(川崎製鉄内)

- ・分析・評価、材料試験の受託
- ・操業技術、設備改善に係る技術コンサルティング
- ・技術情報、経営情報の提供

分析・評価センター 技術・支援センター
千葉事業所 千葉事業所
(043-262-2313) (043-262-2186)

母校創立60周年記念事業実行委員会報告

1. 組織

母校の創立60周年を祝う記念事業について学校、同窓会、PTA、振興会の4者から構成される記念事業実行委員会が結成された。

委員の構成は実行委員長に井戸川同窓会会長、副実行委員長に松本PTA会長、同井田振興会会長、同曾川校長を、その下に同窓会、PTAから常任委員・監事を出し事務局長に高野教頭（全日制）湯目教頭（通信制）を置き、それぞれ①60周年記念誌編纂委員会、②芸術鑑賞委員会、③記念式典等委員会、④芸術鑑賞設備委員会の4つの専門委員会と庶務会計を古川事務主幹にお願いした。

2. 事業内容

（平成12年12月2日第2回実行委員会にて関係者出席のもと、下記概要が決定された。事業総費用1,600万円見当。これを同窓会、PTA、振興会で負担する。）

① 60周年記念誌 平成14年3月刊行予定

② 記念事業

全日制で通常実施の「芸術鑑賞会」の拡大実施
平成13年12月13日

③ 記念式典・祝賀会

小規模に本校で実施。祝賀会も同様小規模に実施
平成13年11月予定

④ 芸術鑑賞設備

校舎耐震改修工事に伴う廊下側採光難解消のため
壁面をギャラリー風に装飾する。費用概算1,000万円
完成予定：改修工事にリンク

記念誌の購入予約について

ご希望の方は、東高へお問い合わせ下さい。（価格未定）

編集後記

第5号を無事に発行することができ、ホッとしております。今回は、在校生の活躍を中心に記事をまとめました。「楽しみにしているよ。」と声をかけていただく同窓生のインタビューはお休みです。

次回をお楽しみに！

（石井ゆかり・昭和51年卒）

同窓会活動維持基金 創立60周年記念事業基金

引き続きご協力を!!

平成13年1月31日現在

同窓会活動維持基金 1,841,590 円

創立60周年記念事業基金 1,245,000 円

（累計 6,453,000 円）

多くの皆様よりご芳志を賜りまして、大変ありがたく感謝しております。

同窓会活動維持基金により今回も会報を発行及び郵送できることになりました。また、一部を母校の教育活動援助費として、部活動等の支援に使わせていただいております。

毎年継続して会報を発行していくためにも、一人でも多くの皆様のご賛同を得まして、引き続き、基金充実に協力願えば幸いです。

お手数ながら、同封の郵便振替用紙にて1口2千円、何口でも結構ですので、ご送金下さいますようお願い申し上げます。

郵便振替口座 00160-8-148932

千葉東高等学校同窓会

＜同窓会役員会より＞

- 同窓会報の編集スタッフ及び総会の企画・運営等、同窓会の仕事に興味を持ち、お手伝いして下さる方を募集しております。
- 同期会・クラス会・OB会等を開催されましたら、会報に掲載致しますのでご連絡をお願い致します。
- 2万通にのぼる会報を皆様に郵送しておりますが、住所不明等で返送されるものが多く、残念です。住所・氏名等の変更はご連絡下さいますようお願い致します。

上記のいずれもお問い合わせ・ご連絡は、同窓会事務局までお願い致します。

同窓会事務局：千葉県立千葉東高等学校内

〒263-0021 千葉市稲毛区轟町 1-18-52

Tel：043-251-9221

Fax：043-255-6575

* 広告募集（個人・法人）*

この枠（A4版・1/8ページ 6.3cm×8.5cm）

10,000円

完全版下
持ち込みにて

お問合せは同窓会事務局迄

TEL 043-251-9221(代)

FAX 043-255-6575



山口矯正歯科

Orthodontics for Children and Adults

●診療科目 矯正歯科

●診療時間 月・火・水・金 10:00~19:00
土・日 9:30~18:30

●休診日 木・祝日・第1日曜・第3土曜

<http://www.y-ortho.com>

予約受付 ☎043-304-7773

山口 聡 (昭和60年卒)

